

ICUHS ALUMNI ASSOCIATION NEWS LETTER

(2020 年度決算&活動報告、2021 年度予算案&活動予定)

Vol. 13
2021 年 11 月発行

メールアドレスの登録を開始しました!

ICUHS 同窓会では、会員のメールアドレスは変更頻度が高く管理が難しいという理由で管理項目には入れず、総会開催のお知らせなどは郵送で行ってまいりましたが、ここ数年メールによるお知らせを要望する声が増えてきていることをふまえて役員会で検討した結果、今後はメールアドレスも管理してさまざまなお知らせを会員へ一斉送信することになりました。

会員の皆様のメールアドレスは、現在(株)サルトに維持管理を委託している会員データにメールアドレスの項目を追加して登録されます(登録は希望者のみで、必須ではありません)。総会(次回は 2023 年秋の予定)のお知らせは、今後は郵送とメール送信の両方で行います。

登録するとイベントなどのお知らせがメールで届きます!

メールアドレス登録者には、総会などのお知らせがメールで一斉送信されますので、うっかり住所変更手続きを忘れてしまった場合にも安心です。また、郵送でのお知らせのない小規模イベントについてもメールで通知されますので、興味のあるイベントに参加しやすくなります(※イベントなどのお知らせは同窓会ホームページに掲載されますので、登録しない方はそちらをご覧ください)。

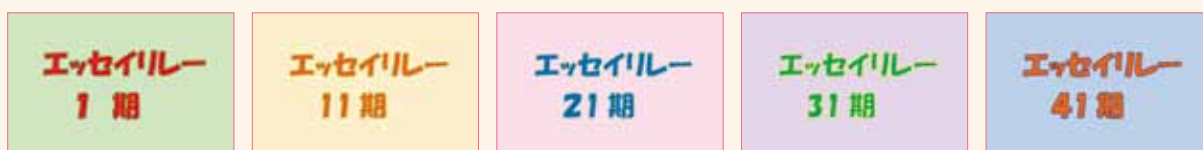
メールアドレスの登録方法

- ① 同窓会ホームページを開く
<https://icuhhs-alumni.org/>
- ② トップページ「住所変更・メアド登録」ボタンをクリックする
- ③ 住所変更・メアド登録用の入力フォームに記入して送信する



同窓会ホームページ新企画

【何人続く? 各期対抗エッセイリレー!!】がスタートしました!

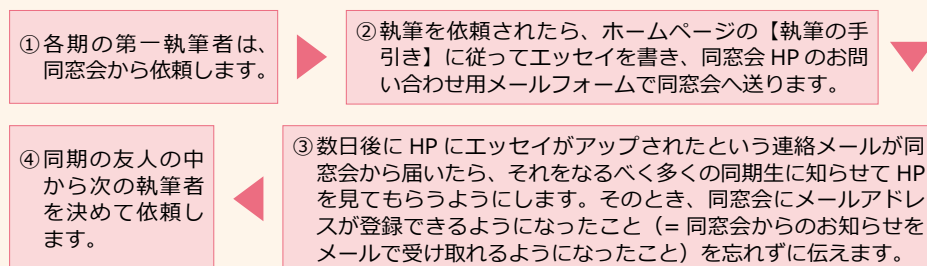


同窓会では、昨年リニューアルされたホームページの内容充実およびアクセス増加、また 2021 年 9 月からの会員メールアドレス登録開始の周知を目的として、【何人続く? 各期対抗エッセイリレー!!】と題した企画を行うこととなりました。

【何人続く? 各期対抗エッセイリレー!!】の概要

エッセイのリレー期間は同窓会の年度(9月~翌年8月)の1年間で、2021年度にリレーを行うのは、末尾が1の期(1期、11期、21期、31期、41期)です。翌年は末尾が2の期、翌々年は末尾が3の期...のようにして10年間かけて行います。1年間に各期で何名が執筆したかを競ってもらおうこととし、最終結果をHPで発表します。

リレーの方法



以下、②~④を繰り返します。

レース速報! (11月1日現在)

1期がトップ、11期がわずかの差で追う展開!
まだ読んでない人は同窓会ホームページへGo!
<https://icuhhs-alumni.org/>

現在の各期のリレー人数は、1期が5名、11期が4名、21期と31期と41期が1名ずつ。今までに届いたエッセイはどれもとても素晴らしい、内容も我が校らしく個性豊かなものばかり。これまでに執筆して下さった皆様、ご協力本当にありがとうございました。まだ執筆していない皆様、今後依頼されたときには是非ともご協力をお願いします。

退職された先生へのインタビュー その1

原かおり前教頭先生に伺いました



Q1 ICU 高校での長い間のご経験を一言で表すなら？

A 『もがき楽しんだ日々』
人生に向き合ってもがく生徒のみなさんと過ごした日々は私にとってもがいた日々でした。ただ苦しかったけれど、とても楽しかった日々だったので、こんな感じかなと。

Q2 一番の思い出について教えてください。

A 『ホームカミングデイ』
個々の生徒さんたちの思い出はたくさんありますが、一番は選べません。それをみんなまとめてご褒美をいただいたような気持ちになったのが2019年3月のホームカミングデイでした。たくさん

懐かしい方々が、『ただいまー！』と学校に帰って来てくださり『おかえりー！』とお迎えしたのは至福の時でした。

Q3 退職後の予定、希望、夢などを教えてください。

A より幅広い人達と地域に根ざした時間を一緒に過ごしたいと思ひ、現在あちこちつまみ食い中です。特に赤ちゃんや子どもと過ごせる時間を模索中です。

Q4 ICU 高校同窓生に向けて、一言お願いします。

A 皆様と出会えて幸せでした。心から感謝申し上げます。(遅ればせながらのご挨拶でごめんなさい。)
昔生徒だったけど、今は友人のような親しみを感じています。歳を重ねれば一緒です(笑)。本当にICU高校の生徒さん～卒業生の皆さんは素敵なたらばかり。自分に自信を持って、1日1日を大切に楽しく重ねていってください。いつかまたお会いできる日を信じて楽しみにしています。お元気で。

退職された先生へのインタビュー その2

石川和弘先生に伺いました

Q1 ICU 高校での長い間のご経験を一言で表すなら？

A ICU 高校創立三年目に数学科の非常勤講師で来てから常勤になり四十年近く勤めることができたのも生徒の皆さんや職員、同僚の皆さんの支えがあったことと感謝しています。それにしても多くの人の出会いがあったなあ。

Q2 一番の思い出について教えてください。

A 同僚といろいろ数学の議論ができたこと。

Q3 退職後の予定、希望、夢などを教えてください。

A 国内旅行、海外旅行、宇宙旅行など計画をたてていたのですが自粛中

です。今後は予定をたてず行き当たりばったりでやっていこうと思っています。

Q4 ICU 高校同窓生に向けて、一言お願いします。

A 時折の卒業生の訪校で元気な様子を見られたことがたとえ差し入れなどなくても大きな心の支えになりました。ありがとうございます。機会があれば是非足を運んでください。



シリーズ企画!

ICU 高校で教鞭をとる卒業生!

13期生の網嶋(村田)真紀先生(数学科)に伺いました

Q1 ICU 高校で教えるようになって何年経ちますか？

また、もしよろしければ、母校で教鞭を取ることになった経緯、もしくは理由を教えてください。



A: 15年経ちます。いつかは高校の教員になろうと思ひながらメーカーに勤めていましたが、公募があると聞いて決断しました。中学時代は最もなりたくない職業が教員でした。その教員を将来の自分の職業として考え始めたのは、母校であるICU高校がきっかけでした。それが一番大きな理由です。また、教員になるなら、学校の方針と自分の信条が根本は一致して、自分が好きでもある母校が最善だと思ったからです。あとは……やはり、数学を楽しんでやれること、多様な生徒が集まる環境が唯一無二の学校であること、だと思います。

Q2 ICU 高校の教員になって一番驚いたことは何ですか？

A: 着任初年度の新生歓迎会です。コテコテの日本企業に勤めていたからかもしれない、自分が大人になっていたから？かもしれませんが、「こんなにぶっ飛んでいたっけ？」と驚くと同時に、とても懐かしく思いました。また、改めて、生徒の多様性にはいつも驚きます。特に、「学校」に対するイメージや期待・要望が本当に多様であることを、教員になってから実感しています。

Q3 生徒だったときと教員になってからではICU高校の印象は違いますか？もし違つたらどんなところがですか？

A: 印象は基本的には変わりません。自分は一般生だったので、一般生としてこの学校で過ごす喜びや苦悩を体験しましたが、教員になってからは、帰国生の喜びや苦悩がより理解できるようになったかもしれません。生徒が自由であることと教員も自由であることは密接に結びついていて、それがICU高校らしさを作っていると考えようになりました。ただ、時代の変化に影響される面は、少しずつ変わってきていると思ひます。保護者の方の海外勤務形態の変化、少子高齢化、中高一貫校の増加、大学入試の変化、スマホやSNSの登場、ICT化、そして、この感染症、これらの影響で、ICU高校の生活そのものが確かに違う面はあります。

Q4 高校時代に所属していたクラブは？ また、何か印象的な思い出があったら教えてください。また、現在顧問をしているクラブがあれば教えてください。

A: 器楽部でピアノを弾いていました。湘南や学校祭で発表をしたのは、やはり、いつまでも残る思い出です。あとは、打ち上げやその後には井の頭公園にいったことや、合宿などでしょうか。当時の器楽部も、部員同士の仲がとても良いことで有名でした。部活の仲間たちは、今現在とはなかなか会えていませんが、いつまでも、あつという間に高校時代に戻って話せる大切な友人です。

現在は、チアリーディング部と女子テニス部の副顧問をしています。

Q5 今後の抱負をお聞かせください。仕事面でも、プライベートな面でも結構です。

A: 入職当時から、仕事もプライベートも低空飛行が続いています。子育てがひと段落したら、研修として海外に行ったり、チャレンジしてみたいです。趣味では、コロナ禍で外出できなくなったこともあり、約30年ぶりにピアノを再開しました。ICU(大学)でパイプオルガンのレッスンも受け始め、ピアノもオルガンも一生の趣味にした、と考えています。ポケ防止にもちょうど良さそう!

Q6 同期生や同窓会会員全体に向けて、メッセージをお願いします。

A: この学校で生徒として過ごした時間、生徒だったときの様々な出会い、が今の私を作ってくれました。皆さんにとっても、大切な母校であれば嬉しいです。多様性を抱える日本の学校であるがゆえに、楽しむ子も、苦しむ子もいる、この唯一無二な学校をぜひとも支えてください。ICU高校がその「らしさ」を失わず、さらなる発展を遂げられるように、皆様の力をあらゆる面でお貸しいただきたいと思ひます。そして、皆さん自身がそれぞれの場所で生き生きと過ごせることが、何よりも生徒たちへの励みになります。皆さんのご多幸をお祈りしています。

2020年度 活動報告

- The Fes Day に「同窓会賞」を贈呈 (9月)**
 学校祭と体育祭の代替行事の The Fes Day に恒例の賞品「チュッパチャブスホイールディスプレイ 200本」を提供しました。
- 高校募金委員会 (10月)**
 役員 2名が委員としてオンライン会議に参加しました。
- NEWS LETTER 発行 (11月)**
 vol.12 を発行しました。
- 新会員受入れ (3月)**
 例年通り、同窓会クリアホルダーを 41 期生の新会員に配布しました。
- 卒業式 (3月)**
 壇上花と、退職された先生方へ花束を贈りました。

- 入学式 (3月)**
 例年通り、壇上花を贈りました。
- 高校募金委員会 (6月)**
 役員 2名が委員としてオンライン会議に参加しました。
- ホームページのリフォーム**
 会員のメールアドレス登録に必要な改修を行い、イベント申込み用の入力フォームを追加しました。
- 役員会開催**
 役員会をオンラインで 3 回開催したほか、多数のメールのやりとりにより同窓会活動について議論を重ね、必要な作業を行いました。第 2 回役員会には新会員の 41 期生 2名をゲストに迎え、今後の活動の参考になる貴重なご意見をいただきました。

2021年度 活動予定

2021年

- 9月 HP 新企画エッセイリレー開始
- 10月 The Fes Day (賞品提供)
- 11月 NEWS LETTER 発行
- 12月 役員会① (オンライン)

2022年

- 2月 オンライン・ミニイベント開催 (予定)
- 3月 新会員受入れ、卒業式
- 4月 入学式
- 5月 役員会②

2020年度 同窓会決算報告

(2020年9月1日~2021年8月31日)

■総括				
収入の部	合計	32,454,068		
支出の部	合計	31,003,463		
差額		1,450,605	⇒次期繰越金	
■収入の部				
科目	予算(a)	実績(b)	差額(a)-(b)	備考
前期繰越金	29,923,342	29,923,342	0	
同窓会入会金	2,550,000	2,530,000	20,000	41期253名
受取利息	1,400	726	674	
雑収入	0	0	0	
合計	32,474,742	32,454,068	20,674	
■支出の部				
科目	予算額	実績(b)	差額(a)-(b)	備考
I. 運営費	2,456,000	1,450,605	1,005,395	
1 通信費	600,000	470,120	129,880	会報等
2 HP運営費	500,000	110,000	390,000	サーバー更新費等
3 役員手当	210,000	210,000	0	@ 30,000円 X 7名
4 雑費	30,000	4,620	25,380	
5 委員会活動費	150,000	3,058	146,942	役員会等
6 交通費	100,000	1,126	98,874	
7 印刷費	500,000	362,265	137,735	会報印刷等
8 什器・消耗品	40,000	602	39,398	文具代等
9 式典費	20,000	20,000	0	お祝い金、壇上花代
10 慶弔費	40,000	6,000	34,000	退職職員への花贈呈
11 高校活動サポート費	10,000	7,614	2,386	体育祭賞品
12 貸借費	22,000	22,000	0	資金庫代
13 高校事務費	102,000	101,200	800	同窓会費徴収事務手数料
14 名簿データ管理費	132,000	132,000	0	
II. 予備費	30,018,742	31,003,463	-984,721	
合計	32,474,742	32,454,068	20,674	

上記の通り、決算報告致します。
 2021年9月29日
 国際基督教大学高等学校同窓会 会長 岩崎 直弥 会計 後藤 明子
 会計 横島 みのり

上記の決算報告を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。
 2021年9月30日
 国際基督教大学高等学校同窓会 監査 遠藤 香代

2021年度 予算案

(2021年9月1日~2022年8月31日)

■総括		
収入の部	合計	33,514,189
支出の部	合計	33,514,189
差額		0
■収入の部		
科目	予算額	備考
前期繰越金	31,003,463	
同窓会入会金	2,510,000	42期同窓会費(252人見込) 2021/9/27確認済
受取利息	726	前年同額
雑収入	0	
合計	33,514,189	
■支出の部		
科目	予算額	備考
I. 運営費	2,584,400	
1 通信費	600,000	会報等
2 HP運営費	150,000	サラト
3 役員手当	210,000	@ 30,000円 X 7名
4 雑費	30,000	振込手数料料
5 委員会活動費	150,000	役員会等
6 交通費	100,000	
7 印刷費	500,000	会報、案内印刷等
8 什器・消耗品	40,000	文具代等
9 式典費	20,000	壇上花代
10 慶弔費	40,000	退職職員へ花贈呈
11 高校活動サポート費	10,000	体育祭賞品等
12 貸借費	22,000	資金庫代
13 高校事務費	100,400	同窓会費徴収事務手数料
14 名簿データ管理費	132,000	
15 事務統括費	480,000	事務統括業務の一部有償化
II. 予備費	30,929,789	*本ページ右下の説明を参照
合計	33,514,189	

*上記科目の予算額に過不足が生じた時は大科目内で流用可能。予備費使用は役員会決議による。

上記の通り提案致します。
 2021年10月29日
 国際基督教大学高等学校同窓会 会長 岩崎 直弥

役員

(欠員補充)

【書記】
 小澤伊久美 (7期)

※昨年の役員任期の表記に誤りがありました。
 誤) 2020年9月~2021年8月
 正) 2020年9月~2022年8月

※事務統括業務の一部有償化について

同窓会運営に必要なすべての作業については、これまで外部の事務担当者等を雇うことなく役員が分担して行ってきましたが、同窓会ホームページ内容の充実化、高校との関係活発化、会員の増加などの理由によって作業量が以前よりも増加した結果、一部の役員の作業負担が大幅に増えるという状態がここ数年続いてきました。これらの作業には同窓会運営全体の理解が必要で外部委託できる性質のものではないため、当該役員の過剰になっている分の作業に対して給与を支払うことで解決を図ることにしました。会員の皆様には何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

同窓会からのお知らせ

●● 総会が開催されない年の諸事項の承認方法について ●●

- ◆ 第3ページの内容を承認する場合：連絡の必要はありません。
- ◆ 第3ページの内容を承認しない場合：「2020年度の活動および決算報告、2021年度の活動予定および予算案を承認しない」旨と、期および氏名とを明記して、11月30日までに、電子メール（info@icuh-s-alumni.org）または郵便（宛先：〒184-8503 東京都小金井市東町1-1-1 国際基督教大学高等学校同窓会）でお送りください。
※お問い合わせ先：同窓会 HP の「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

●● 住所変更の届出方法がメールフォームのみになりました ●●

2021年9月1日からの会員のメールアドレス登録開始に伴い、住所等の変更の届出方法が「郵送・電話・同窓会ホームページのメールフォーム」の3通りから「同窓会ホームページのメールフォーム」のみに変更になりました。郵送や電話による届出の際に生じやすいメールアドレスの誤転記を予防するための変更ですので、会員の皆様のご理解を何卒よろしくお願い申し上げます。（住所やメールアドレスを登録しても自動的に名簿に掲載されることはありません）

メールフォームは、同窓会 HP の「住所変更・メアド登録」ボタンをクリックすると表示されます。

同窓会 HP : <https://icuh-s-alumni.org/>

●● News Letter の新名称（愛称）募集！ ●●

本号が第13号となる ICUHS ALUMNI ASSOCIATION NEWS LETTER の新名称（愛称）を募集します！以下の要領でアイデアをお寄せください。

申込み方法：同窓会ホームページ（<https://icuh-s-alumni.org/>）の「FAQ・申込み・お問い合わせ」メニューにカーソルを合わせると表示される一覧の中から「申込みフォーム」を選んで必要事項を記入し、備考欄に新名称（愛称）を書いて下さい。

締切：2022年3月31日

審査および発表方法：役員会議で最もふさわしいと思われるものを決定し、ホームページで発表します。

オンライン・ミニイベント 開催について（予告）

コロナ禍で卒業生同士の交流が難しい日々が続くため、同窓会では2022年の2月ごろにオンライン・ミニイベントを計画中です。日時と詳細については、決定次第同窓会のホームページでお知らせします。メールアドレスを登録した方にはメールでご連絡を差し上げます。

2022年度エッセイリレーの 第一執筆者募集！

今年の9月からスタートしたエッセイリレーは来年の8月まで続きますが、来年の9月からは末尾が2の期のリレーがスタートします。2期、12期、22期、32期、42期の方でリレーの第一執筆者になりたい方は、以下の要領でお申し込みください。

申込み方法：同窓会ホームページ（<https://icuh-s-alumni.org/>）の「お問い合わせ」用の「メールフォーム」に必要事項を記入し、件名は「2022 エッセイリレー」とし、「メッセージ本文」の欄に「●期第一執筆者希望」とお書きください。

締切：2022年7月31日

決定方法：各期で最初に応募した人が第一執筆者となります（先着順）。

エッセイリレー
2022
2、12、22、32、42